

●自然体験③④

滝野バードウォッチング



概要

野鳥カードと双眼鏡を片手に、滝野に生息するさまざまな鳥を観察しましょう

人数

- ・～200名程度
- ｜グループ5名前後

対象

- ・誰でも可

実施期間

- ・通年

所要時間

- ・90分程度



活動場所

- ・山の家周辺(山の家周辺電気柵内で実施可能)

指導のねらい

- ・野鳥の観察をととして自然環境に目を止める力や感受性を養う

活動のながれおよび留意点

【当日】

- ・滝野のいきものさがし図鑑(1冊 100円で販売)と双眼鏡を配付する(グループに1つ)
- ・観察ポイントマップ(別紙1)を見ながら、観察する場所をグループで相談して決める
- ・双眼鏡で野鳥の観察を行う
- ・観察ポイントマップに見つけた場所と野鳥の名前を書き込む
- ・双眼鏡をととして自然を観察したことで気づいたことをグループ内で共有する

※観察ポイントには、滝野のいきものさがし図鑑に掲載している野鳥のパネルが10種類隠れているので、本物の野鳥と一緒に双眼鏡で探してみましょう

【野鳥パネルの種類】

- ・オオルリ ・アカゲラ ・ヒヨドリ ・シマエナガ
- ・ウグイス ・トビ ・アオバト ・ハクセキレイ
- ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス

準備物品

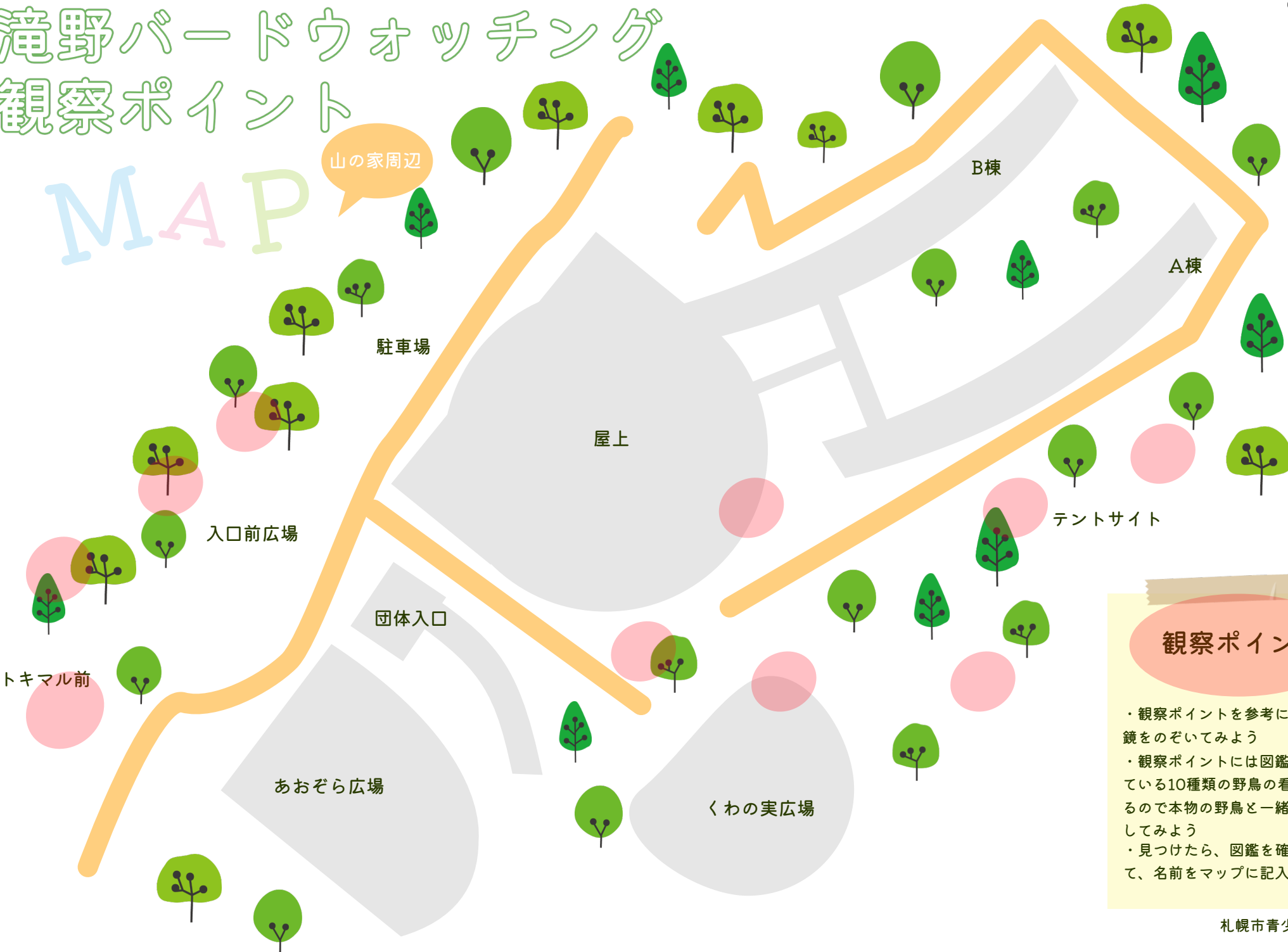
- 【山の家で貸出・可能なもの】
- ・双眼鏡(グループに1つ)
- ・滝野のいきものさがし図鑑(1冊 100円で販売)
- 【団体で準備するもの】
- ・観察ポイントマップ(別紙1)、カメラ、探検バッグ、筆記用具

備考

- ・双眼鏡の使い方は別紙をご覧ください

滝野バードウォッチング 観察ポイント

MAP



観察ポイント

- ・観察ポイントを参考に、双眼鏡をのぞいてみよう
- ・観察ポイントには図鑑にのっている10種類の野鳥の看板もあるので本物の野鳥と一緒にさがしてみよう
- ・見つけたら、図鑑を確認して、名前をマップに記入しよう

【双眼鏡の使い方】

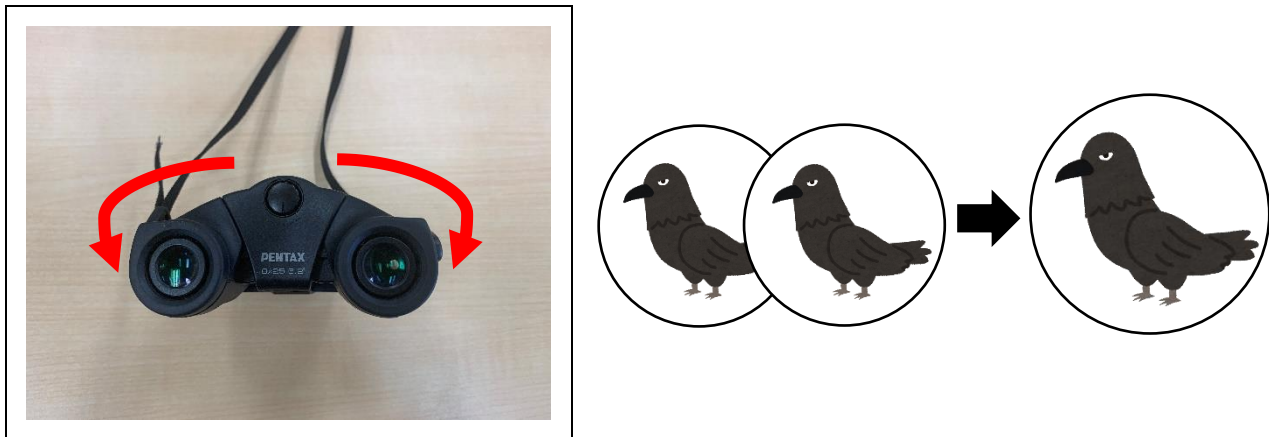
①目当てリングの位置を調整

- メガネをかけている方は、目当てリングをしまってください。
- メガネをかけていない方は、目当てリングを引き出してください。



②目の幅を合わせます

- 両手で双眼鏡の本体を持ち、両方の目でのぞきます。「円」が重なって見えるように角度を調整します。



③見え方の調節を行います。

- 遠くの目標物を決め、左のレンズをのぞきながら、ピント合わせリングを回してはっきり見えるようにします。
 - 次に、右のレンズをのぞきながら、視度調整リングを回してはっきり見えるようにします。
- 見えるようになったら、押して視度調整リングを収納します。



④目標物を変えるときは、ピント合わせリングのみ調節します。